

復元楼閣

縮尺 約1:80



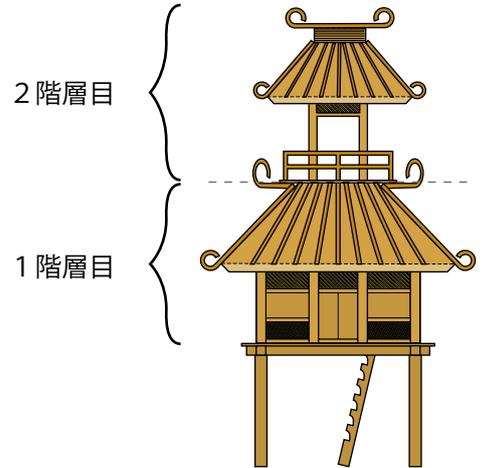
作り方

使う道具：カッターナイフまたはハサミ、のり、ピンセット（あれば）

お手持ちのプリンタで台紙を印刷し、カッターナイフやハサミで切り抜き、のりで貼り付けたり組み合わせたりして完成させます。

印刷する紙は、普通紙よりも少し厚めの紙を使うと頑丈にできます。

また、刃物を使うためくれぐれも怪我にはご注意ください。お子さまは保護者の方と一緒に作ってください。



ペーパークラフト復元楼閣 完成図

手順① 1階層目

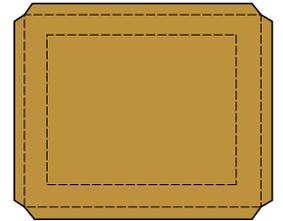
①～③までを切り抜きます。

③の壁パーツは、上下があります。台紙の「上」「下」の通りにしてください。

③を切り抜いたら、縦の点線で山折りします。上下と左の白い部分はのりしろになるので、これらも山折りします。

2つとも準備できたら、のりで貼り付けて箱状にします。

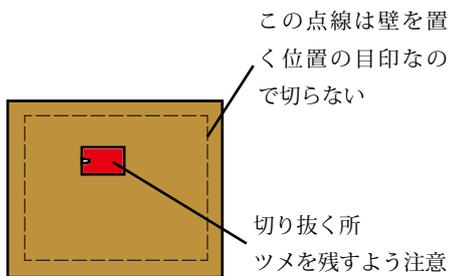
扉や窓部分は切り込みを入れておくと、開閉できるようになります。



「①について」

外側の点線は山折り。

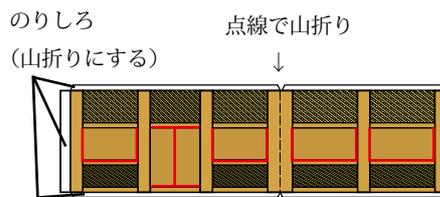
内側の点線は壁パーツを合わせる印。



「②について」

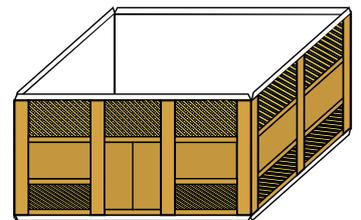
赤い部分は切り抜く。

点線は切ったり折ったりしない。



「③について」

赤い線の所を切ると、扉や窓が開閉できる。

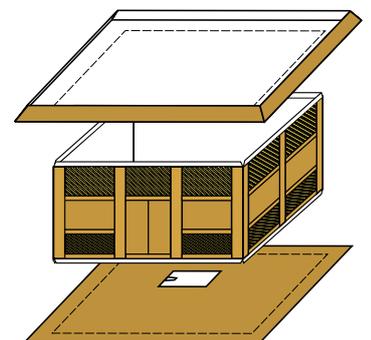


2つを貼り合わせて箱型にする

①～③を組み合わせます。

①は外側の点線を山折りにして、色の付いている面を下向きにします。

①の下に②、その下に③と順番に並べて、②ののりしろを貼り付けます。このとき、①と③の点線が、②の壁部分に合うようにします。長方形なのでそれぞれのパーツの向きに注意してください。



手順② 2階層目

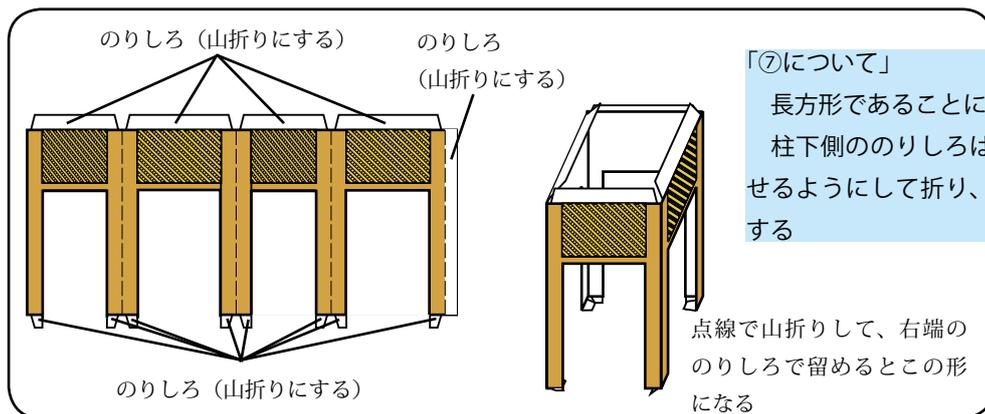
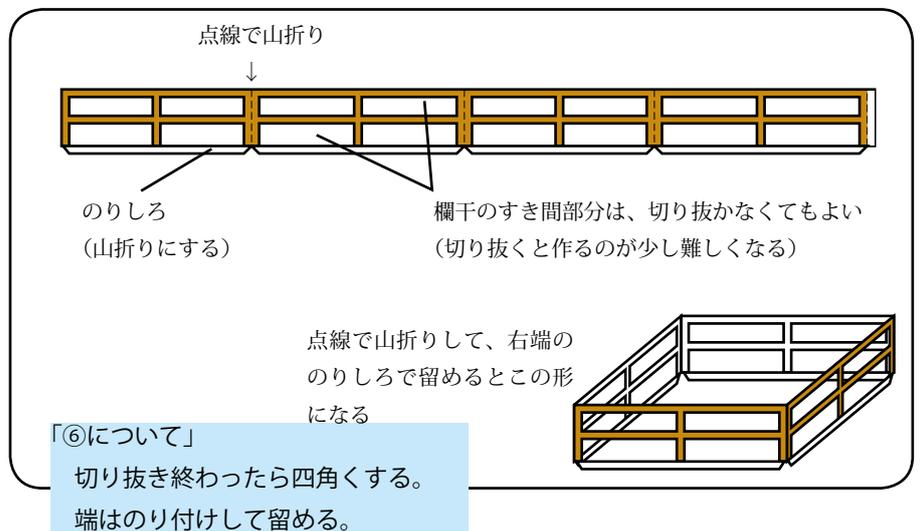
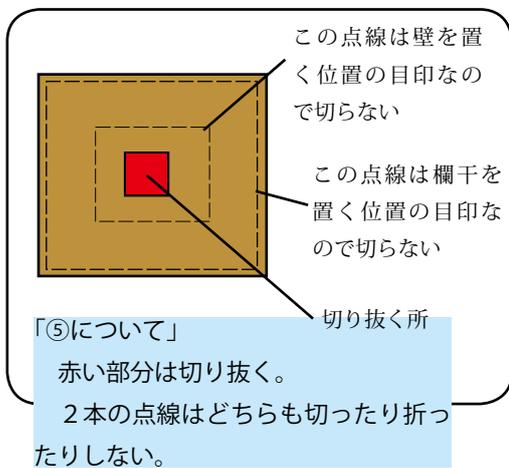
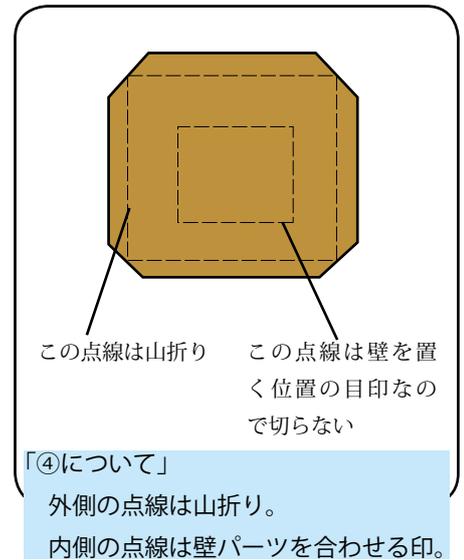
④～⑦までを切り抜きます。

④は、①と同様に外側の点線を山折りし、色のついた面を下にします。内側の点線は壁パーツを合わせる印です。

⑤にも点線が内側と外側に2本ありますが、これはどちらも他のパーツを合わせる印なので、切ったり折ったりしないようにしてください。また、真ん中の白い四角は切り抜きます。

⑥は周りを切り抜いたあと、右側と下側にある白いのりしろ部分を山折りします。次に点線部分3ヶ所を山折りにし、四角くなるようのり付けします。また、欄干の中の白い四角を切り抜くと完成したとき見栄えがよくなります。

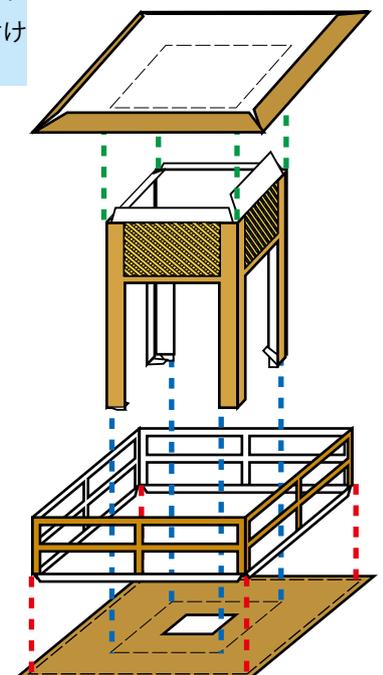
⑦は点線で山折りし、白いのりしろ部分を山折りします。⑥欄干パーツと同じく、四角くなるようのり付けします。



⑤の床パーツに、⑦壁パーツをのり付けします。⑦の細い4本の柱を下にし、内側の点線の角部分へ柱がくるようにしてください。

続いて、⑥欄干パーツを⑤床パーツにのり付けします。⑤の外側の点線へ貼り付けてください。

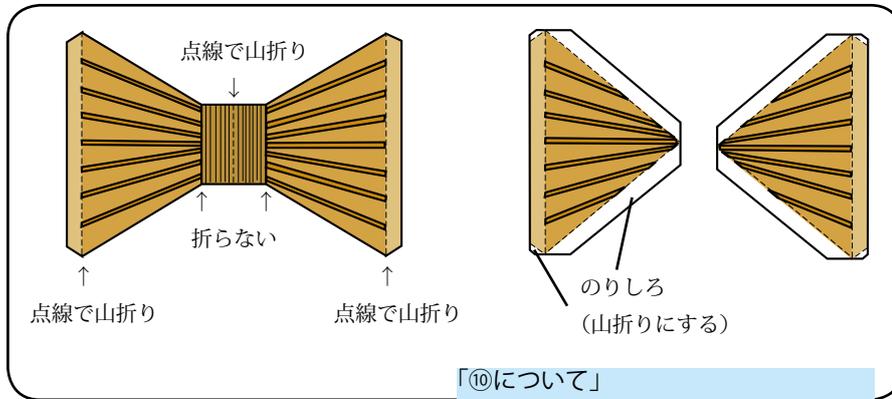
最後に、⑦壁パーツの上部へ、④をのり付けします。このとき④の色のついた面が下向きになるよう、向きに注意してください。また、各パーツは長方形なので、それぞれの縦横にも気をつけてください。



手順③ 屋根

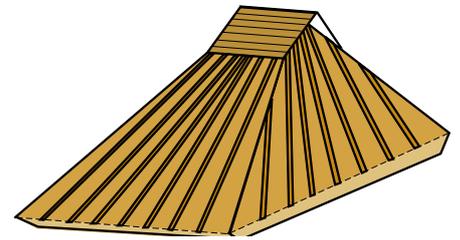
⑨～⑩を切り抜きます。これらは2階層目の屋根パーツです。

⑨と⑩をそれぞれ点線にそって山折りします。⑩の白いのりしろ部分にのりを付け、⑨と⑩をのり付けします。



「⑩について」

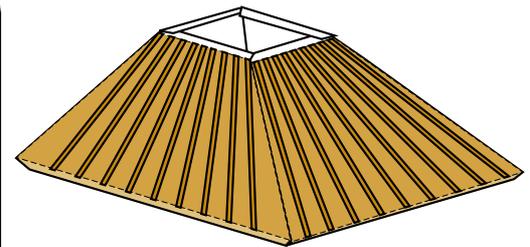
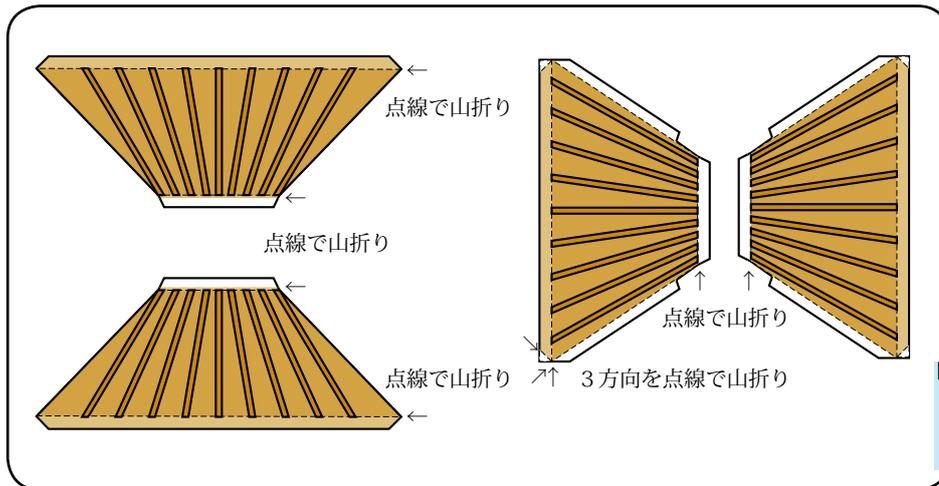
2枚で1組であることに注意。



2階層目 屋根部分を組んだ状態

⑪～⑫を切り抜きます。これらは1階層目のパーツです。

それぞれ点線で山折りし、⑫の横側にあるのりしろでのり付けします。



1階層目 屋根部分を組んだ状態

「⑪・⑫について」

どちらも2枚で1組であることに注意。

⑫は、折る箇所が多いことに注意。

ここの2枚は、次の「手順④ 屋根飾り」で使う。

手順④に進む前にまず、この下の茶色い四角を2つとも切り抜き、⑬屋根飾りパーツの裏に貼る。このとき、茶色い面をのり付けしないように注意する。

⑬屋根飾りパーツを、両面とも茶色にするための裏打ち用パーツになる。

屋根飾りの裏打ち用パーツ



手順④ 屋根飾り

⑬屋根飾りのパーツを、まわりの四角い枠で切り抜きます。このとき、裏に裏打ち用パーツを貼ってあるか注意してください。まだ貼っていない場合は、この説明書3ページ目の下部にある裏打ち用パーツを⑬屋根飾りパーツの裏に貼って下さい。また、中の屋根飾り一つ一つはまだ切り抜かないでください。

裏打ち用パーツを貼り付けたのりが乾いたら、それぞれの屋根飾りパーツを切り抜いてください。大きさや形で取り付け位置が決まっていますので、わからなくなるよう注意してください。

※ 屋根飾りは、園芸用の針金や茶色のモールを使うこともできます。

ホームセンターや園芸店、100円ショップなどでお買い求めいただき、長さや形は台紙の屋根飾りパーツに合わせて切り、曲げて作ってください。茶色のものや、茶色に着色したものを使っていると、より本物らしく出来あがります。

- ・「屋根飾り（棟）」は、2階層目屋根の上
- ・「屋根飾り（2層目床下）」は、2階層目床パーツの下
- ・「屋根飾り（1層目屋根稜線）」は、1階層目屋根パーツの角
- ・「屋根飾り（2層目屋根稜線）」は、2階層目屋根パーツの角

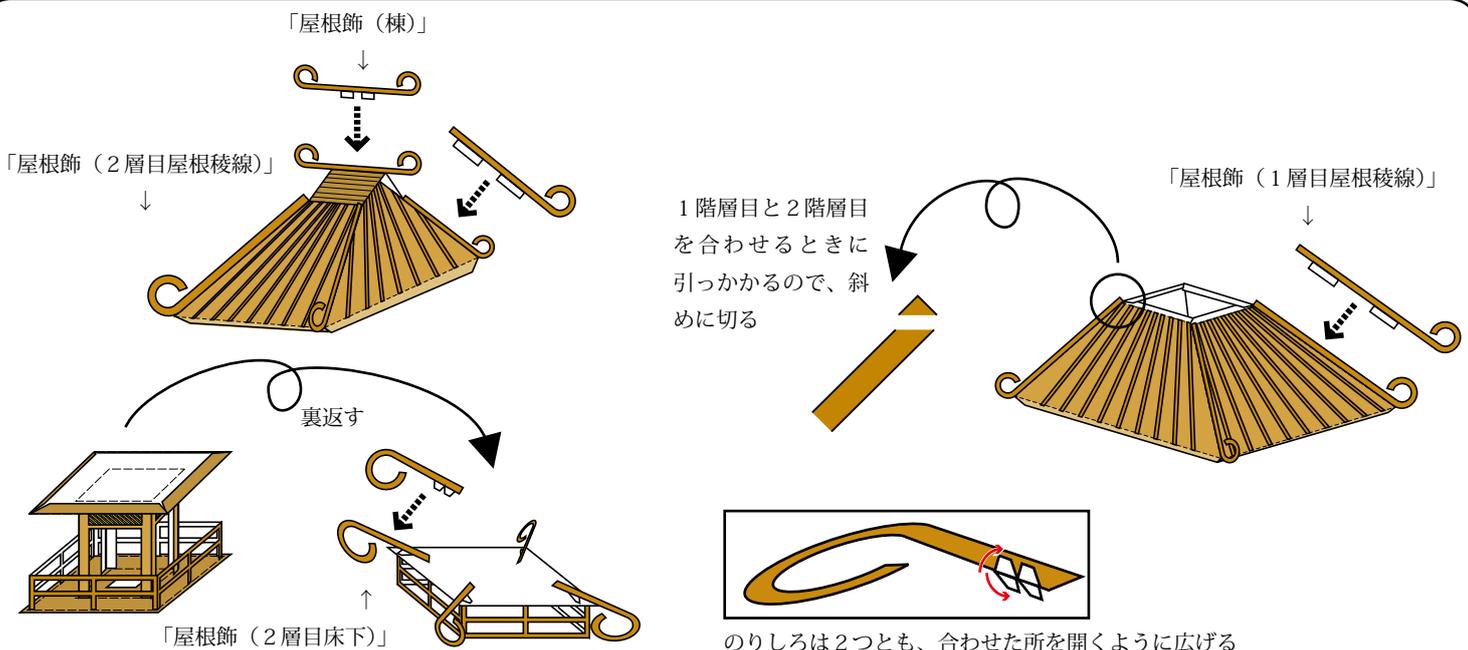
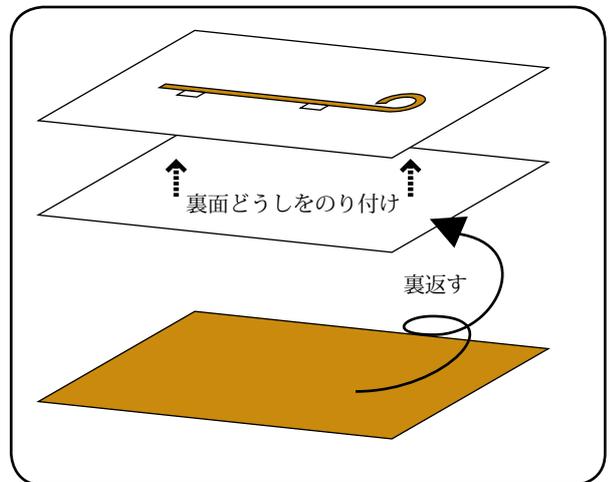
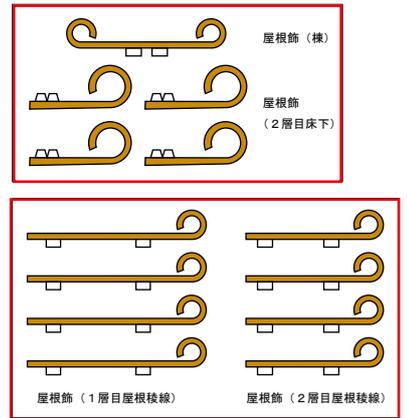
以上の箇所に、それぞれの屋根飾りを取り付けます。「棟」や「●層目屋根稜線」の屋根飾りパーツは、取り付ける屋根パーツにカッターナイフで切り込みをいれ、そこに差しこんで裏からのり付けします。「2層目床下」の屋根飾りパーツは、のりしろを左右に広げてそのままのり付けします。

他のパーツに少し引っかかることがありますので、そのときは屋根飾りの引っかかる部分を少し切ってください。

「⑬について」

最初は四角い外側の枠（赤い線）で切り抜く。

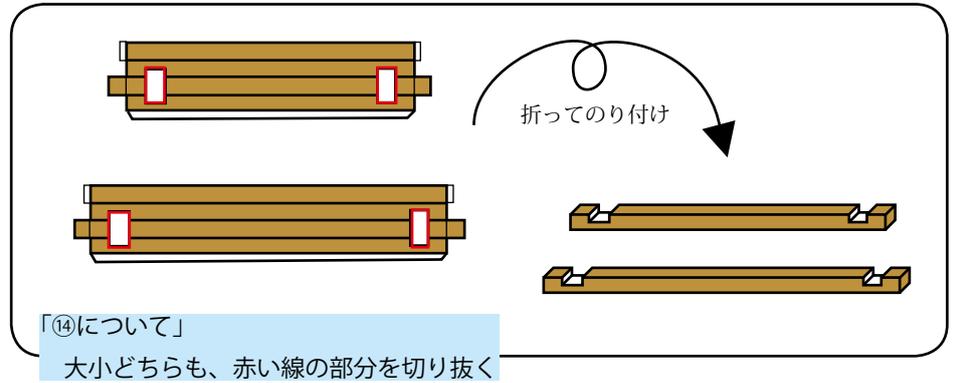
裏打ち用
パーツを
貼ってい
るか確認



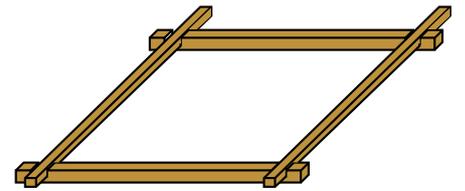
手順⑤ 床下

⑭ 1層目床下部材パーツを切り抜きます。内側の白い四角い部分も切り抜いてください。

それぞれを線に合わせて折り、のり付けします。長方形で棒状のパーツが大小2つずつできあがります。



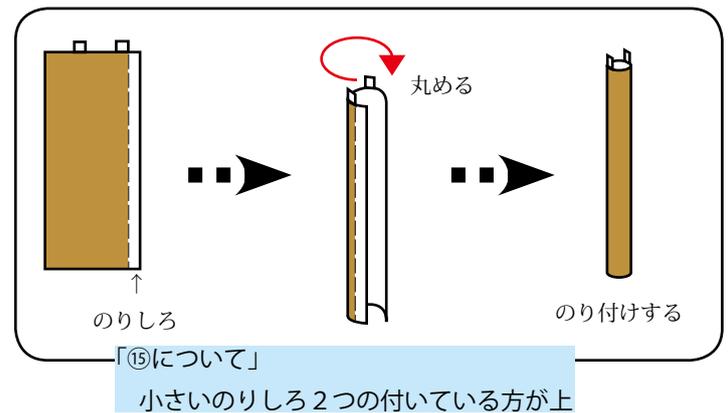
棒状にした1層目床下部材パーツを、組み合わせます。
長い方が下、短い方が上になるよう、井桁状に組み、凹んだ所が噛み合うようにします。このとき、凹んだ部分がうまく噛み合わない場合は、凹んだ部分を少し切って広げてください。
噛み合う部分を少量ののりでのり付けします。



床下部材を組んだ状態

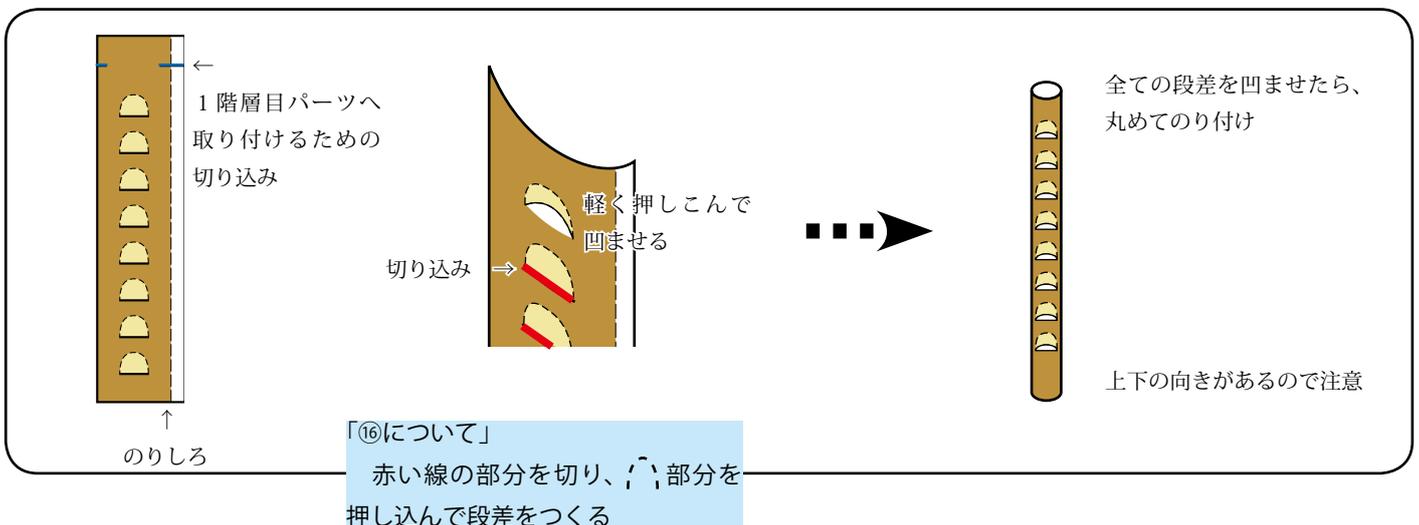
手順⑥ 柱と梯子

⑮ 支柱パーツを4つとも切り抜きます。
それぞれを円柱状に丸めて、のりしろでのり付けします。



⑯ 梯子パーツを切り抜きます。
梯子の段差をつくるため、の直線部分（下図の赤い線）に切り込みを入れます。この部分を押し込んで凹ませ、足をかける段差部分をつくります。

梯子を1階層目パーツに取り付けるための溝を切っておきます（下図の青い線）。
上記の支柱パーツと同様に、円柱状に丸めてのり付けします。

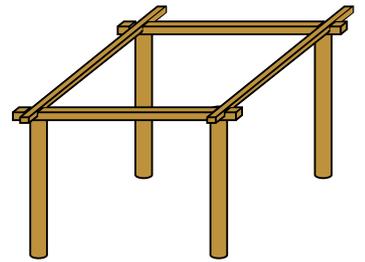
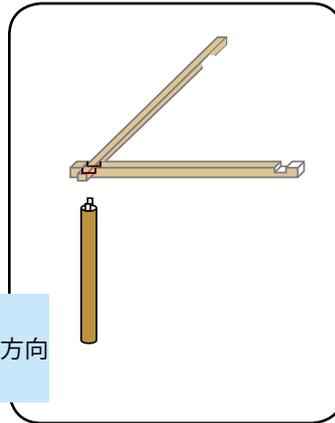


手順⑦ 組み立て

支柱パーツを、⑭ 1層目床下部材パーツと合わせます。
支柱パーツののりしろ部分を、1層目床下部材パーツの交差部分に差しこみ、のり付けします。

「柱の差しこみについて」

床下部材パーツの交差部分で、支柱パーツののりしろの方向にすき間があるので（右図の赤い部分）そこに差しこむ

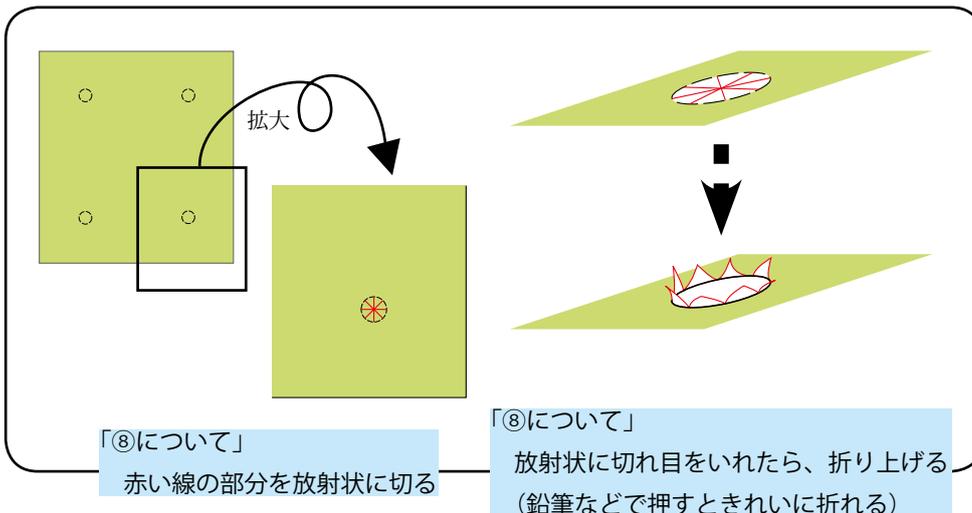


支柱と1層目床下部材を組んだ状態

⑧ ベースパーツを切り抜きます。

ベースパーツの四ヶ所にある丸い点線部分は、放射状に切り込みをいれます。丸く切り抜かないようにしてください（下図を参照）。

点線に⑮支柱パーツの位置を合わせ、裏側からベースの放射状の切り込みを支柱の内側へ折り上げます。その内側のり付けして、支柱とベースパーツを固定します。

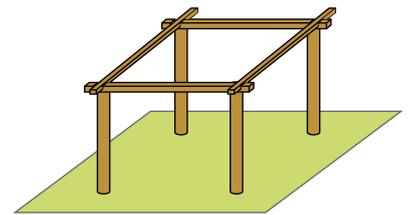


「⑧について」

赤い線の部分を放射状に切る

「⑧について」

放射状に切れ目をいれたら、折り上げる（鉛筆などで押すときれいに折れる）



ベース・支柱・床下部材を組んだ状態

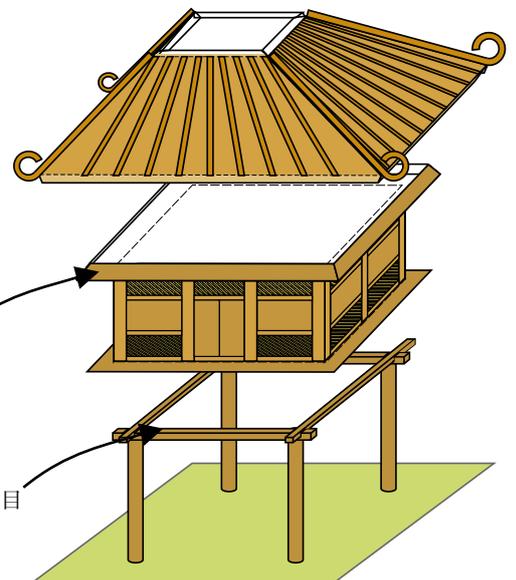
上記まで組み立てたパーツに、①～③の1階層目パーツをのり付けします。

その上に、⑪・⑫である1階層目屋根パーツをのり付けします。

それぞれのパーツが中心からずれないよう、気を付けながらとめましょう。

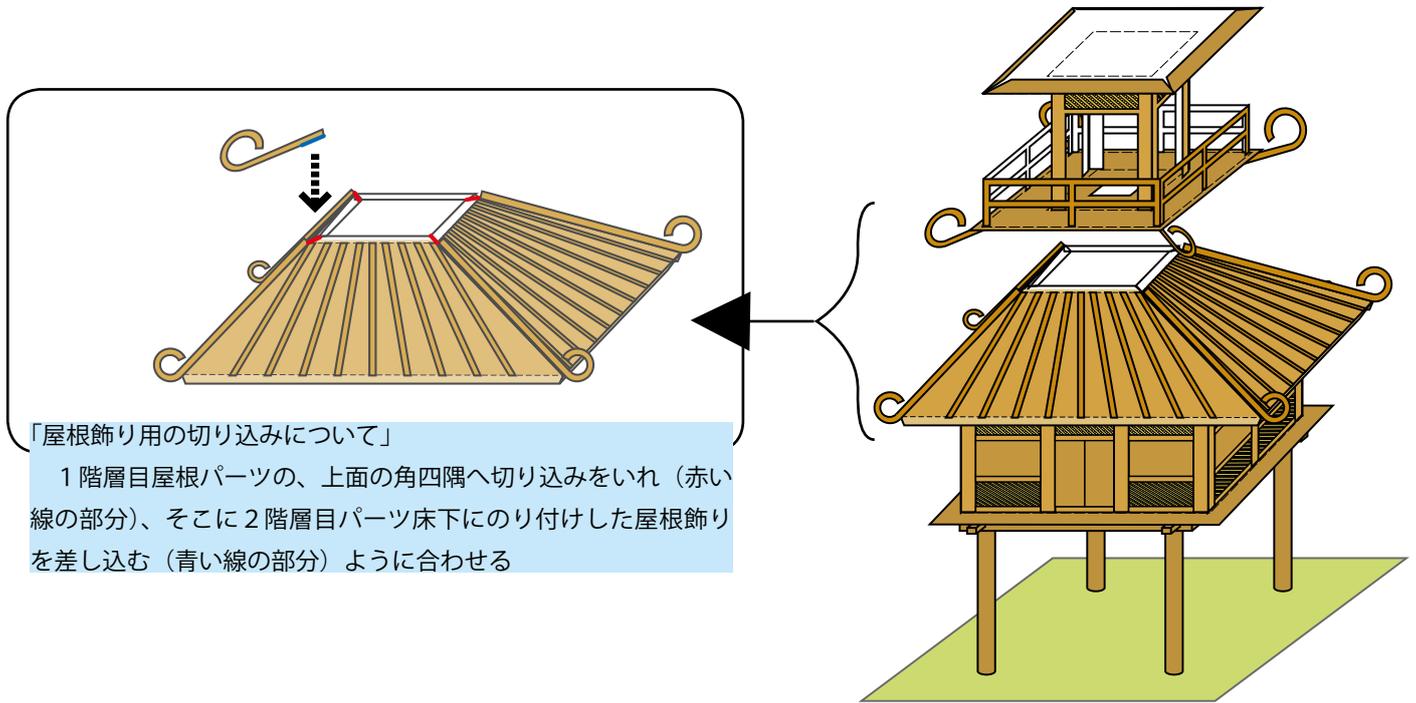
この部分にのりを付け、屋根パーツとのり付けする

この上面部分にのりを付け、1階層目パーツとのり付けする



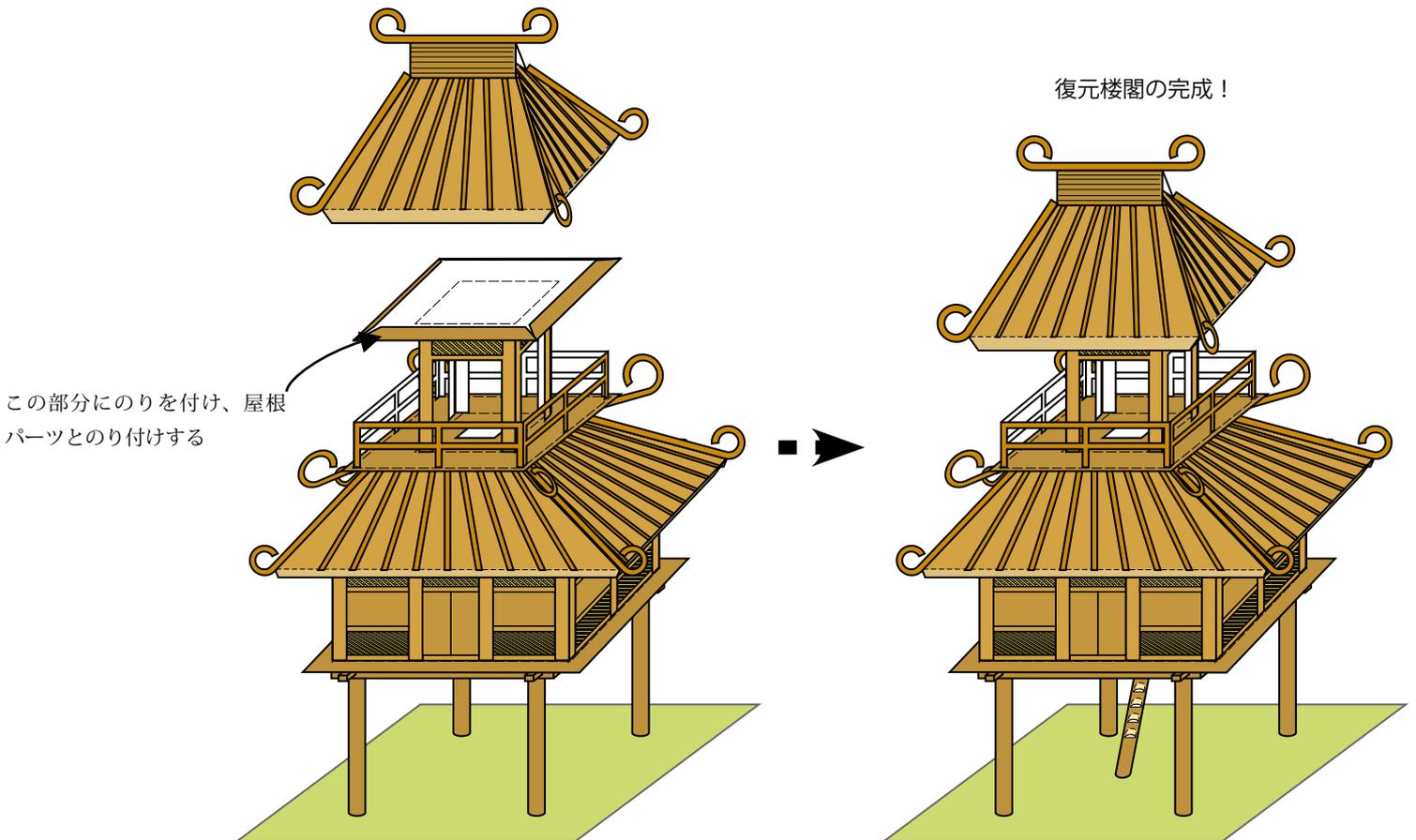
1階層目の屋根まで組み上がったら、さらにその上に、④～⑦の2階層目パーツをのり付けします。

2階層目の床下に付けた屋根飾りがのり付けの邪魔になるので、1階層目屋根の屋根飾りがぶつかる箇所に切り込みをいれてそこに屋根飾りを差しこんでください。

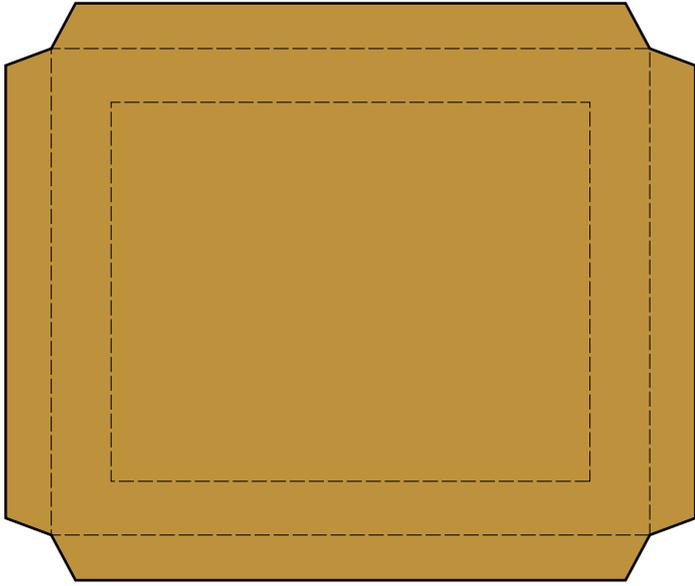


2階層目の上に、⑨・⑩の2階層目屋根パーツをのり付けします。

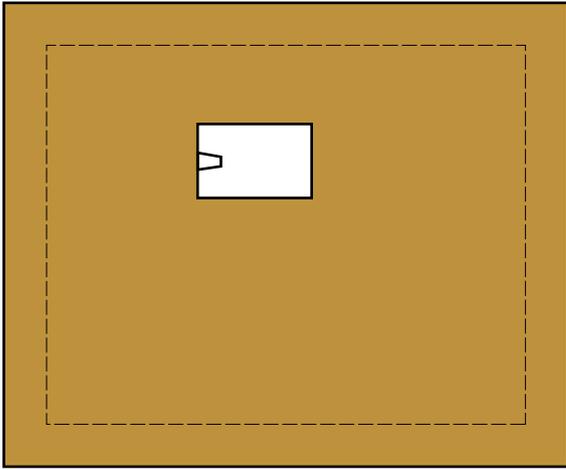
最後に梯子を1階層目の床に開いた穴へ立てかけ、穴の縁を梯子の切り込みへ差すと、復元楼閣の完成です。



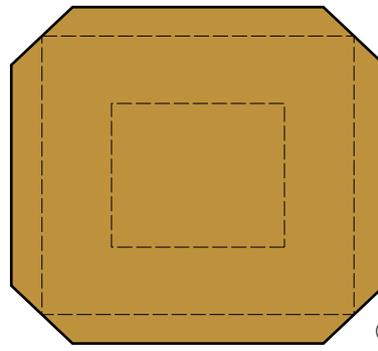
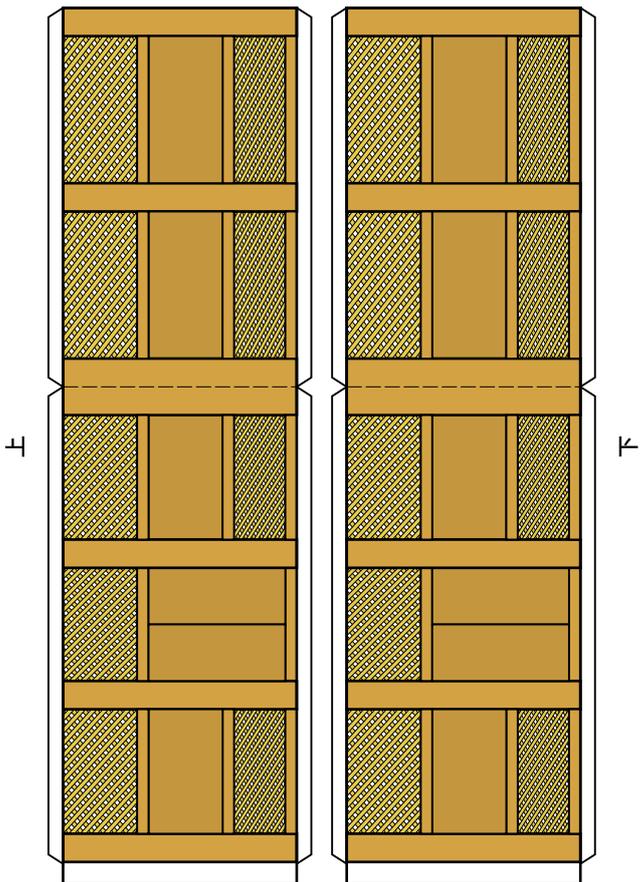
① 1層目屋根裏



② 1層目床

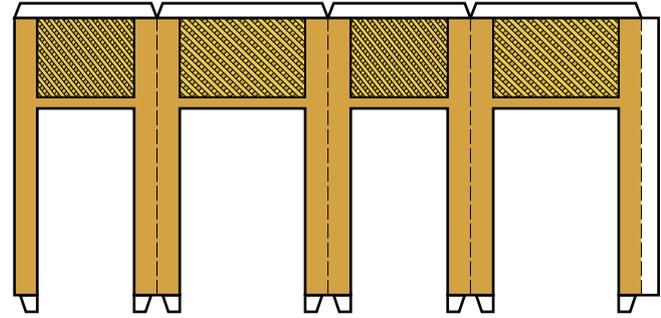
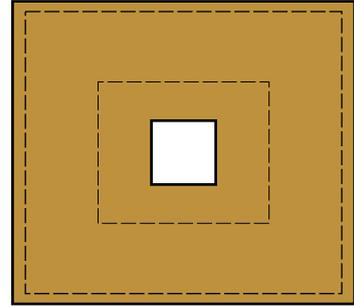


③ 1層目柱・壁



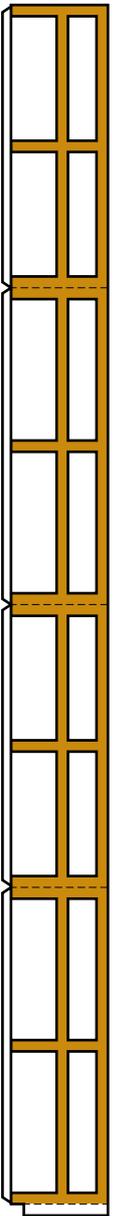
④ 2層目屋根裏

⑤ 2層目床

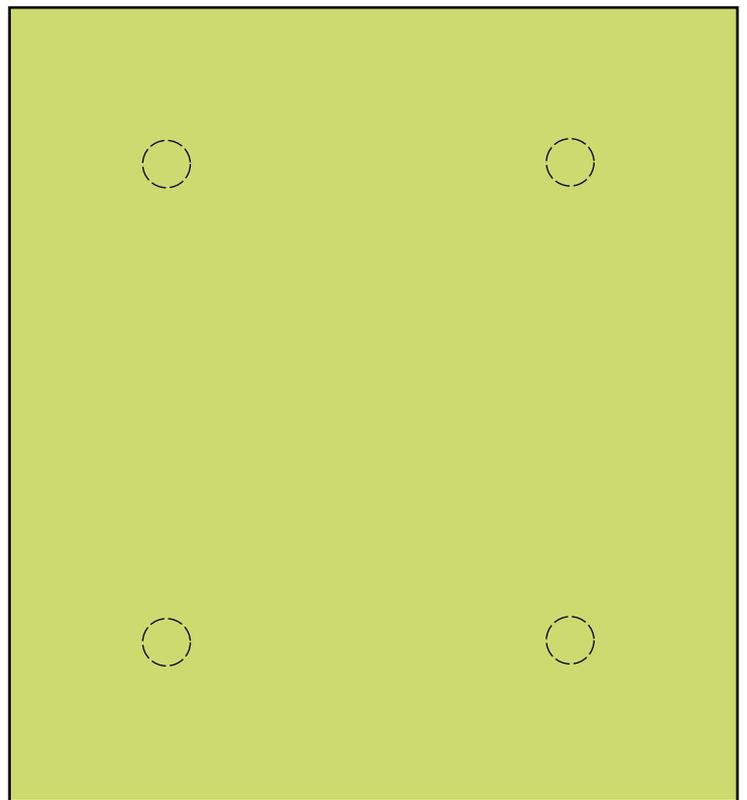


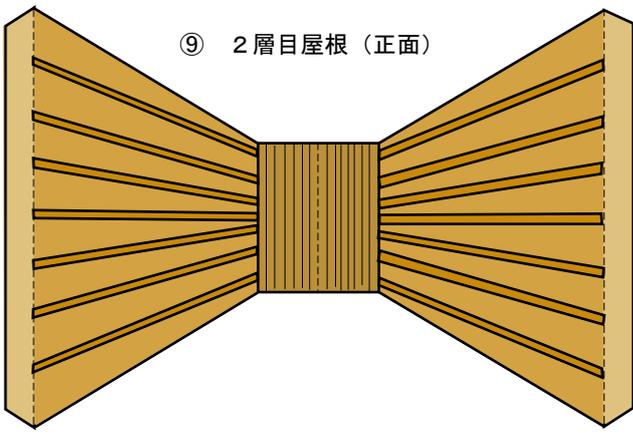
⑦ 2層目柱・壁

⑥ 2層目欄干

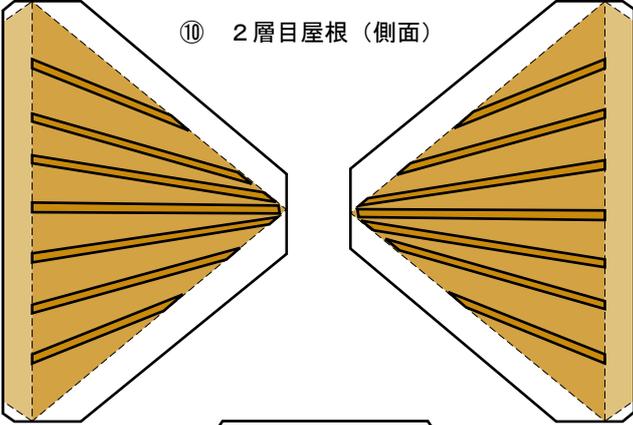


⑧ ベース

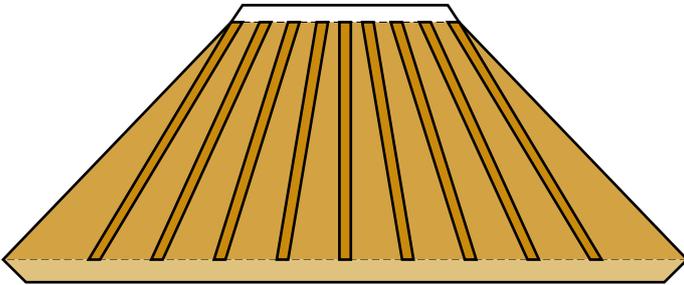
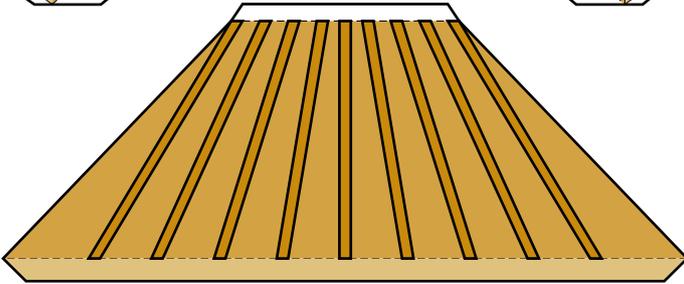




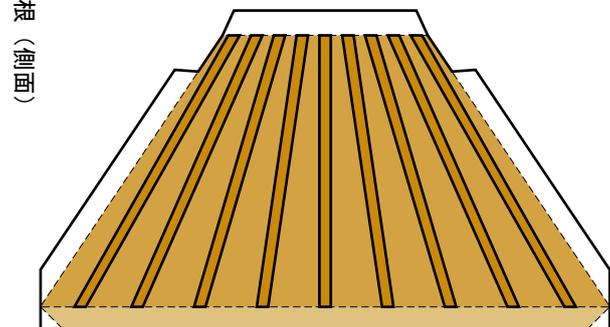
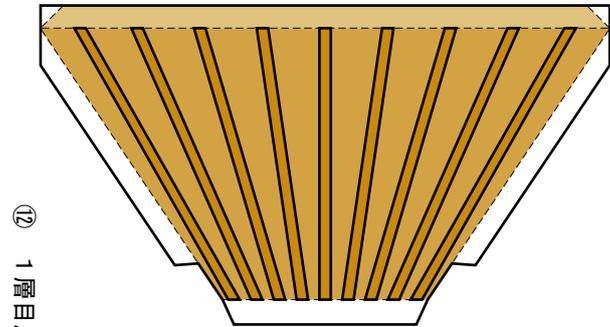
⑨ 2層目屋根 (正面)



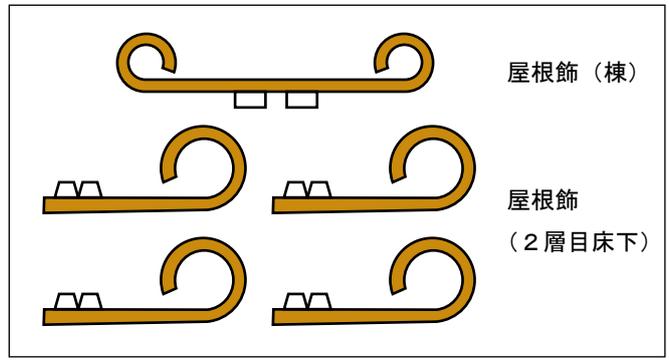
⑩ 2層目屋根 (側面)



⑪ 1層目屋根 (正面)



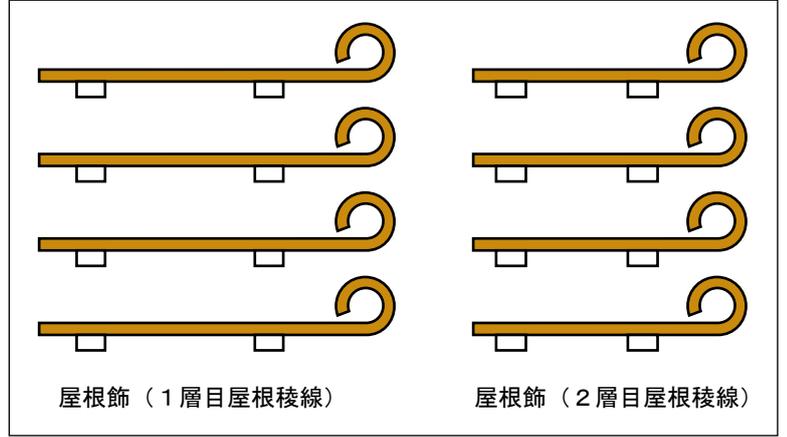
⑫ 1層目屋根 (側面)



屋根飾 (棟)

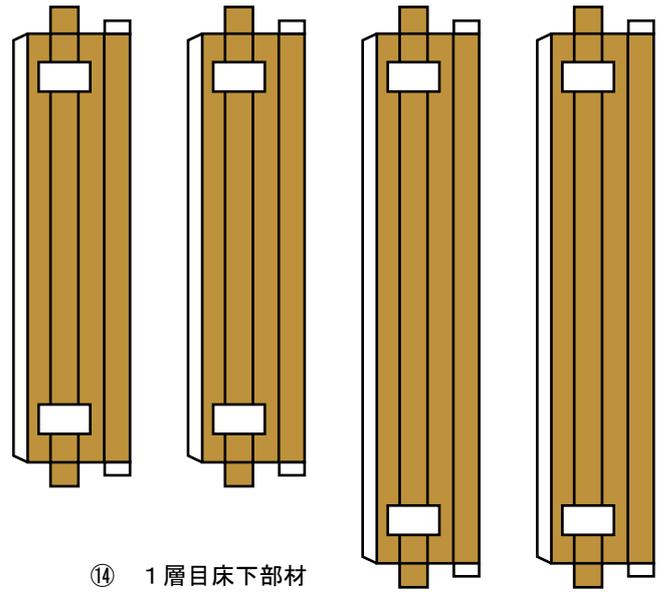
屋根飾 (2層目床下)

⑬ 屋根飾

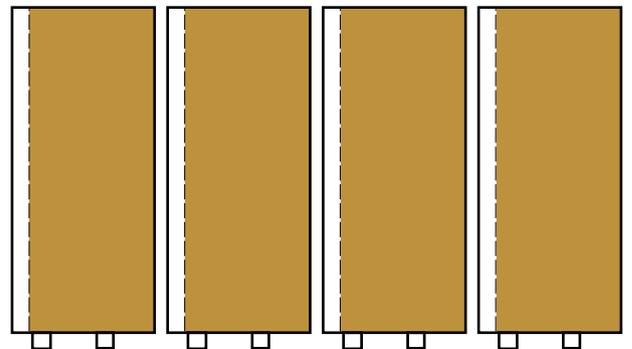


屋根飾 (1層目屋根稜線)

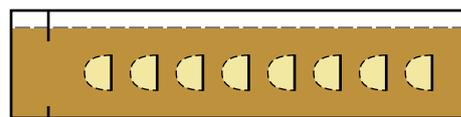
屋根飾 (2層目屋根稜線)



⑭ 1層目床下部材



⑮ 主柱



⑯ 刻み梯子